



動物愛護センターの整備等に関する基本協定を締結します

本市は、動物愛護行政の拠点となる動物愛護センターの整備検討に着手しており、候補地、必要な諸室、規模、整備手法等を示した「(仮称)相模原市動物愛護センター基本計画」を早期に策定する予定としています。

この度、麻布大学の敷地内への設置に向け、麻布大学の運営母体である学校法人麻布獣医学園との協議が概ね調ったことから、基本協定を締結します。

- 1 締結式日時
令和7年11月18日(火) 午後2時30分から午後2時45分まで
- 2 場所
相模原市役所本庁舎本館2階 特別応接室
- 3 出席者
学校法人麻布獣医学園 理事長 小倉 弘明 (おぐら ひろあき) 氏
麻布大学 学長 村上 賢 (むらかみ まさる) 氏
相模原市長 本村 賢太郎
- 4 基本協定の主な内容
動物愛護センターの整備候補地、整備手法、基本的な費用負担の考え方に関すること
- 5 その他
当日の取材を希望される方は、以下の問合せ先に11月17日(月)午後5時までにご連絡ください。

麻布大学は、2025年に学園創立135周年を迎えました。動物学分野の研究に重点を置く私立大学として、長年の教育研究実績を基盤に新たな人材育成に積極的に取り組んでおり、獣医学部(獣医学科、獣医保健看護学科、動物応用科学科)と生命・環境科学部(臨床検査技術学科、食品生命科学科、環境科学科)の2学部6学科と大学院(獣医学研究科、環境保健学研究科)の教育体制の下、ヒトと動物のよりよい関係をつなぐ専門性の高い人材育成を進めていきます。

麻布大学の概要：<https://www.azabu-u.ac.jp/about/>



問合せ先
生活衛生課
電話 042-769-8347